

花鳥風月・俳句

藤の花蕾膨らみ花薫る

春近し蕾膨らみ花薫る

高橋 恵子

ダイビング川鵜のこども鮎啜え

川面にも青葉美し深緑

薫風やかるがも親子かるく浮き

石井 トシ子

ソラマメや天を衝くよに沸き上がり

高橋 学

母の日の宅急便を待ちわびる

母子草群生なりしケアハウス

小林 泰子

蜜蜂は今日もせつせとみかん花

芍薬の肌ツルツルと孫のホホ

落合 敦

蛍火に昭和史映す鎮魂歌

草引いて肺活量を炙り出す

徳永 誠一

うらしまの花にさかなそえ

紅白の老梅や花多し

曾我部 福石

畑仕事いま一休み
蝉時雨

向日葵に元気な朝を
届けられ

小野 弘幸

ご神木千年続く樟若葉

越智 和人

今年ほど桜花爛漫
天をつく

野良に咲く矢車草に
畑ゆづる

塗堀 良子

加茂川の水の静かや
新樹光

前向きに生きて
卒寿や聖五月

鈴木 伊都美